







令和4年度		委託設計書		課長	担当課長	係長	設計者		
令和4年6月17日設計							建築	電気	機械
設計コード		04DB0080							
設計課	営繕課	主管課	学校管理課						
1 委託名称		明石市立鳥羽小学校エレベーター棟設置工事実施設計業務委託							
2 委託業務内容	調査	・敷地調査 ◎建物その他調査 ◎土質調査							
	実施設計	◎建築 (◎意匠 ◎構造) ◎電気設備 ◎機械設備							
	積算	◎建築 (◎意匠 ◎構造) ◎電気設備 ◎機械設備							
	申請手続	◎計画通知 (関係官庁及び関係部署における法令・条例等による手続を含む) ◎建築基準法第56条の2第1項ただし書きの規定による許可(日影の許可)の申請 ◎構造計算適合性判定 ◎明石市公的開発指導要綱							
	その他	◎外壁仕上材アスベスト調査							
※委託該当項目は、◎印の入ったものを適用する。									
3 委託期限		契約の翌日より、令和5年1月31日までとする。							
4 支払条件		委託業務完了後、一括支払い。							
5 委託概要									
<p>本委託は、明石市立鳥羽小学校本館にエレベーター棟を増築する工事の設計である。</p> <p>建設場所については別図の位置を基本とするが、計画にあたり、既設校舎棟との接続部分及び既設地下埋設物等への影響を考慮の上、実施設計を行うこと。</p> <p>尚、参考としてエレベーター棟の規模及びエレベーターの性能を以下に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PC造又はS造 4F建 延床面積：50㎡程度</li> <li>・乗用機械室レス エレベーター</li> </ul> <p>定員：13人乗(乗用・車いす仕様)、速度：60m/min、停止階床：1～4階</p>									
(1) 施設概要									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設名称 明石市立鳥羽小学校</li> <li>・所在地 明石市西明石北町2-2-1</li> <li>・対象建物 本館(⑭-1 普通教室棟：昭和50年築・耐震補強済) (⑭-2 管理・普通・特別教室棟：昭和51年築・耐震補強済)</li> </ul>									

## 6 特記事項

(1) 設計業務の成果物については、社内審査を十分行い、委託期限の10日前までには営繕課の担当者による事前確認を受けた上で、所定の委託期限までにすべてを提出すること。

※ 担当者による事前確認とは、本市積算システム(RIBCⅡ)により作成される内訳書が設計図及び数量積算等と整合され、算出された工事費が概算工事費(予算)内であることが確認されている状態を指す。

(2) 打合せ議事録(電話の内容等も含む)と月間工程表の各当月分を翌月一週間以内に担当者へ持参し進捗状況を説明すること。原則、郵送・メール等は認めない。

(3) 工事進入経路、構造、杭工法等については、選定根拠となる比較検討書(比較表)を作成すること。

(4) 建築基準法第18条第2項の規定による計画通知(構造計算適合判定を含む)の手続きは、原則、委託期限内に同条第3項の確認済証の交付が得られるよう業務を行うこと。

(5) 本設計委託における構造計算適合性判定手数料については委託金額に含む。

(6) 既設校舎棟外壁等のアスベスト調査の結果を踏まえ、適切なアスベスト除去工法を比較検討(比較表作成)の上、選定、設計すること。

(7) 概算工事費を令和4年9月末までに算出し、提出すること。

(8) 最低制限価格の算出について、その他業務(構造計算適合性判定手数料・土質調査・アスベスト調査)の費用(経費を含む。)は、直接人件費に含む。また、諸経費及び技術料等経費を算出する際の直接人件費には含まない。

(9) 本市が所有する既存図面データ(JWW)は利用可能とする。

# 実 施 設 計 委 託 仕 様 書

共 通 事 項  
建 築 設 計  
設 備 設 計

目 次

- A. 共 通 事 項
- B. 一 般 營 繕 用 設 計 基 準 図 書
- C. 公 共 住 宅 用 設 計 基 準 図 書
- D. 提 出 図 書 及 ひ 部 数

A. 共 通 事 項	
1. 図 面 サ イ ズ	▶A 1 又はA 2
2. 作 図 方 法	▶C A D
3. 積 算 シ ス テ ム	▶内訳作成は、「営繕積算システムRIBC 2」によるものとする。 作成に必要な費用は、本委託に含むものとする。
4. 照 査	▶作成図面は、担当職員による確認が終了した時点で、担当職員立会いのもと現地照合を行い、不整合が判明した内容については修正を行うこと。 ▶積算図面、積算数量、内訳明細書については、相互間の整合確認を行い、マーカー等にてチェックされたものを成果物として提出のこと。
5. 協 議	▶業務遂行に当たっては、関係官庁等と十分に協議し、担当者に毎回報告の上、協議及び指示の下に内容を充分実施設計に反映させること。
6. 現 場 調 査	▶敷地及び建物等の現場調査を行う場合は、必ず事前に営繕課担当者まで連絡し、原則、立会いのもと現場調査を行うこと。 ▶架空配線はもとより、特に地下埋設物や配管などは、事前に既存図面を確認の上、現地調査に臨むこと（工事時作業エリアや動線等も考慮のこと）。 ▶調査後速やかに、調査図・写真・所見等を取りまとめた現場調査報告書を提出すること。
7. 打 合 せ 記 録	▶打合せ及び協議等を行った時は、必ず打合せ記録を作成し、業務完了時に製本の上、提出のこと（関係諸官庁との協議も含む）。
8. 関 係 法 規 の チ ェ ッ ク	▶本設計に関係する法規は、関連事項を必ずチェックし、表にまとめ提出のこと。
9. 資 料 の 貸 借	▶本設計に関する資料で、本市にて所有する資料は貸借する。但し、借用書を必ず提出のこと。
10. 提 出 書 類 代 行	▶消防法、建築基準法、都市計画法、縣市条例・規則・要綱等に基づく協議及び書類の作成・提出・受領は、本委託に含むものとする。
11. 書 類 提 出 費 用	▶上記の協議、書類提出等に要する費用は、本委託に含むものとする。
12. 第 2 原 図 の 使 用	▶解体工事部分以外の設計図には、原則として第二原図の使用は認めない。
13. 設 計 資 料 の 整 理	▶設計完了後、速やかに営繕課担当者の指示に従い市販A4ハードファイルに設計資料等を整理・ファイリングし、提出のこと。
14. 材 料 等 の 表 現	▶原則として、特定のメーカー及び商品名は記載してはならない。
15. そ の 他	▶設計従事者は、設計内容や資料等について、他人に漏らしてはならない。 ▶当該著作物(成果物)は、引渡時に発注者に無償で譲渡するものとする。 ▶設計完了後であっても、設計の不備・不整合や、杭施工時における杭芯ずれに伴う設計の変更が生じた時などは、原則、無償で設計図書や構造計算等の作成を行い、資料提供するものとする。 ▶さらに、物件の規模や難易度により、設計思想の伝達及び情報共有の必要があると認め、発注者(工事監理者)・設計者・工事受注者による三者会議を実施する場合は、原則、無償で要請に応じること。

## B. 一般営繕用基準図書一覧

### 1. 設計基準図書（各図書は最新版とすること。）

#### 1) 共通図書

- ① 建築基準法
- ② 消防法
- ③ 兵庫県「福祉のまちづくり条例」
- ④ その他関係法令等

#### 2) 建築設計図書

- ① 公共建築協会 「建築工事設計図書作成基準及び参考資料」 [H. 29]
- ② 公共建築協会 「建築設計基準及び同解説」 [H. 18]
- ③ 公共建築協会 「構内舗装・排水設計基準」 [H. 31]
- ④ 公共建築協会 「建築工事標準詳細図」 [H. 28]
- ⑤ 公共建築協会 「公共建築工事標準仕様書」 [H. 31]
- ⑥ 公共建築協会 「建築工事監理指針」 [R. 元]
- ⑦ 公共建築協会 「建築構造設計基準及び参考資料」 [R. 03]
- ⑧ 日本建築学会 「各種構造計算基準・同解説」
- ⑨ 公共建築協会 「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」 [H. 08]
- ⑩ 公共建築協会 「官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説」 [H. 08]
- ⑪ 公共建築協会 「擁壁設計標準図」 [H. 12]
- ⑫ 建築保全センター 「公共建築改修工事標準仕様書」 [H. 31]
- ⑬ 建築保全センター 「建築改修工事監理指針」 [R. 元]
- ⑭ 国営整第151号 「敷地調査共通仕様書」 [R. 04]
- ⑮ 公共建築協会 「建築物解体工事共通仕様書・同解説」 [R. 02]
- ⑯ 日本建築防災協会 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 [2017]

#### 3) 設備設計図書

- ① 公共建築協会 「建築設備計画基準」 [R. 03]
- ② 公共建築協会 「建築設備設計基準」 [R. 03]
- ③ 公共建築協会 「建築設備設計計算書作成の手引」 [R. 03]
- ④ 公共建築協会 「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」 [H. 31]
- ⑤ 公共建築協会 「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」 [H. 31]
- ⑥ 公共建築協会 「電気設備工事監理指針」 [R. 元]
- ⑦ 建築保全センター 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」 [H. 31]
- ⑧ 公共建築協会 「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」 [H. 31]
- ⑨ 公共建築協会 「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」 [H. 31]
- ⑩ 公共建築協会 「機械設備工事監理指針」 [R. 元]
- ⑪ 建築保全センター 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」 [H. 31]

### 2. 積算基準図書

- ① 建築コスト管理システム研究所 「建築数量積算基準・同解説」 [H. 29]
- ② 建築コスト管理システム研究所 「公共建築工事積算基準」 [H. 31]
- ③ 建築コスト管理システム研究所 「公共建築工事積算基準の解説」 [H. 31]

## C. 公共住宅用基準図書一覧

### 1. 設計基準図書（各図書は最新版とすること。）

#### 1) 共通図書

- ① 建築基準法
- ② 消防法
- ③ 兵庫県「福祉のまちづくり条例」
- ④ その他関係法令等

#### 2) 建築設計図書

- ① 公共建築協会 「建築工事設計図書作成基準及び参考資料」 [H. 29]
- ② 公共建築協会 「建築設計基準及び同解説」 [H. 18]
- ③ 公共建築協会 「構内舗装・排水設計基準」 [H. 31]
- ④ 公共建築協会 「建築工事標準詳細図」 [H. 28]
- ⑤ 公共建築協会 「建築構造設計基準及び参考資料」 [R. 03]
- ⑥ 日本建築学会 「各種構造計算基準・同解説」
- ⑦ 公共建築協会 「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」 [H. 08]
- ⑧ 公共建築協会 「官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説」 [H. 08]
- ⑨ 公共建築協会 「擁壁設計標準図」 [H. 12]
- ⑩ 公共住宅事連協 「公共住宅建設工事共通仕様書」 [R. 元]
- ⑪ 公共住宅事連協 「公共住宅標準詳細設計図集 第4版」
- ⑫ 国営整第151号 「敷地調査共通仕様書」 [R. 04]
- ⑬ 公共建築協会 「建築物解体工事共通仕様書・同解説」 [R. 02]
- ⑭ 日本建築防災協会 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 [2017]

#### 3) 設備設計図書

- ① 公共建築協会 「建築設備計画基準」 [R. 03]
- ② 公共建築協会 「建築設備設計基準」 [R. 03]
- ③ 公共建築協会 「建築設備設計計算書作成の手引」 [R. 03]
- ④ 公共建築協会 「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」 [H. 31]
- ⑤ 公共建築協会 「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」 [H. 31]







### 2. 積算基準図書

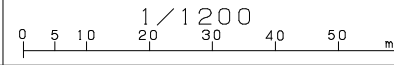
- ① 公共住宅事連協 「公共住宅建築工事積算基準」 [R. 元]
- ② 公共住宅事連協 「公共住宅電気設備工事積算基準」 [R. 元]
- ③ 公共住宅事連協 「公共住宅機械設備工事積算基準」 [R. 元]

D. 提出図書及び部数（部数は標準とし、委託内容により増減する）

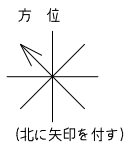
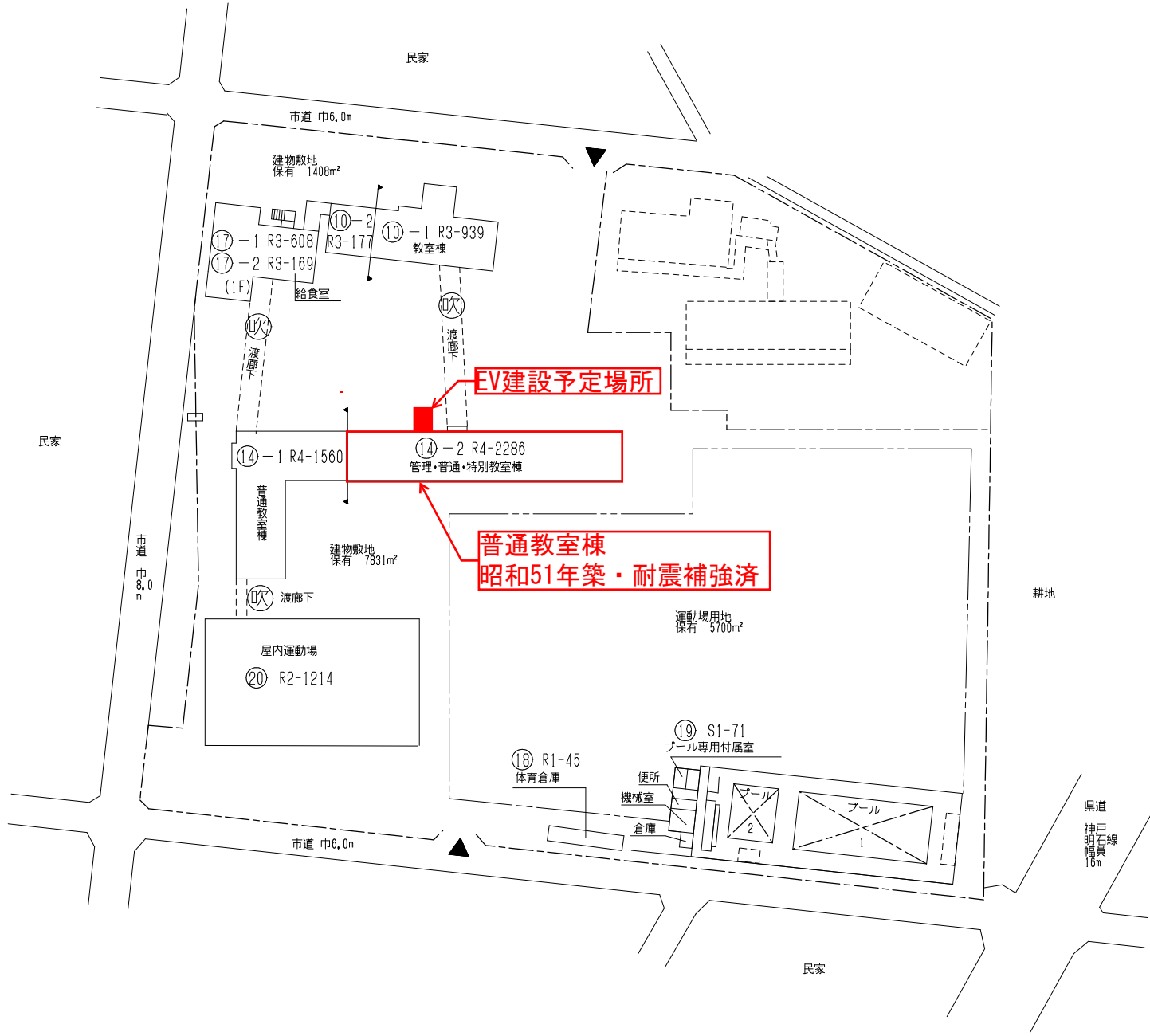
項 目	書 類 名 称	提 出 部 数
1. 設 計 図	① 設計原図 （白焼き・押印） ② CADデータ （JWWデータ、左記以外はDXF）	1式 （A1又はA2） 1式 （CDROM）
2. 計 算 書	① 各種計算書	1式 （A4）
3. 積 算	① 積算計算書及び集計表 ② 積算図面 ③ 3社見積書及び見積比較表	1式 （A4） 1式 （A1又はA2） 1式 （A4）
4. 内 訳 書 及 び 代 価 表	① 内訳明細書 ② 代価表 ③ 内訳明細書データ	1式 （A4） 1式 （A4） 1式 （CDROM）
5. 決 裁 及 び 入 札 用 図 書	① 決裁用設計図 （設計原図をA3で白焼したもの） ② 入札用設計図スキャンデータ （設計原図をPDFデータ化したもの）	1部 （A4ファイル） 1式 （CDROM）
6. 監 理 用 図 書	① 二つ折り製本 ② 縮小二つ折り製本 （製本の合冊・分冊は協議による） ③ 構造計算書製本 ④ 構造計算プログラム入力データ	3部 （A1又はA2） 5部 （A3） 1部 （A4ファイル） 1式 （CDROM） ※④は必要に応じて
7. そ の 他	① 打合せ記録 ② 材料・工法等検討書 ③ 申請、届出及び許認可書 ④ 現場調査報告書 ⑤ その他調査・指示事項記録 ⑥ 申請関係データ（書類・図面等）	1式 （A4） 1式 （A4） 1式 （A4） 1式 （A4） 1式 （A4） 1式 （CDROM）



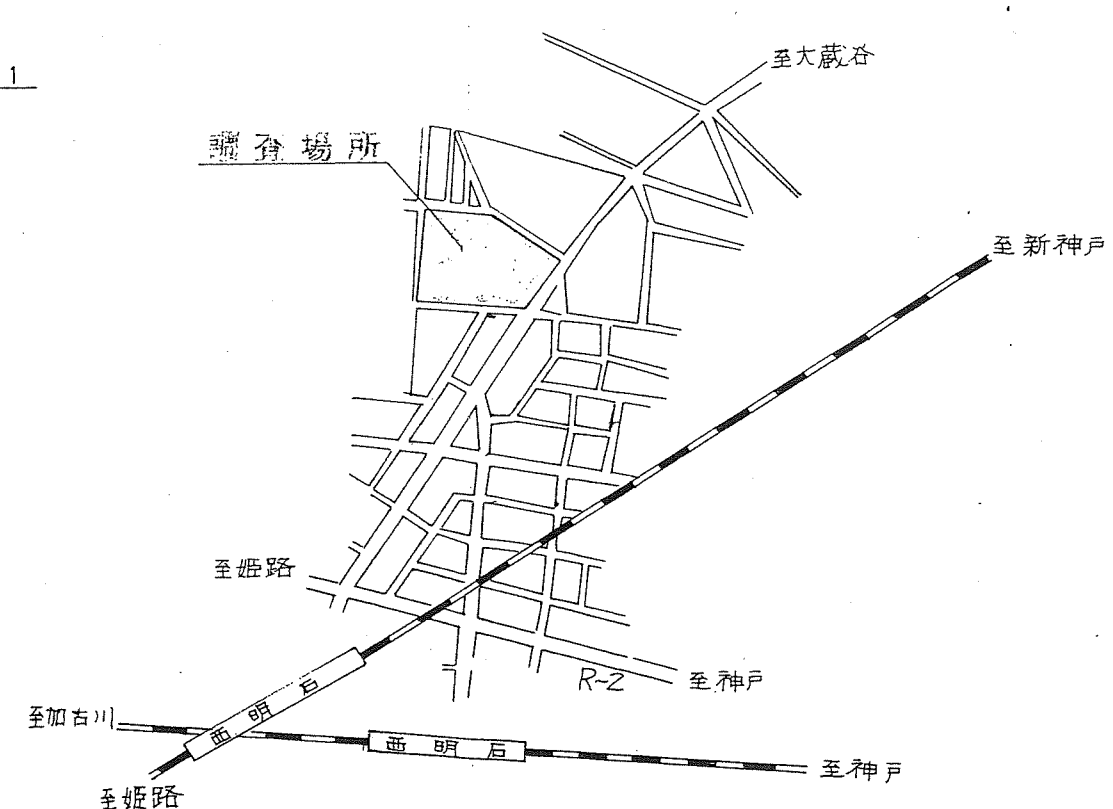
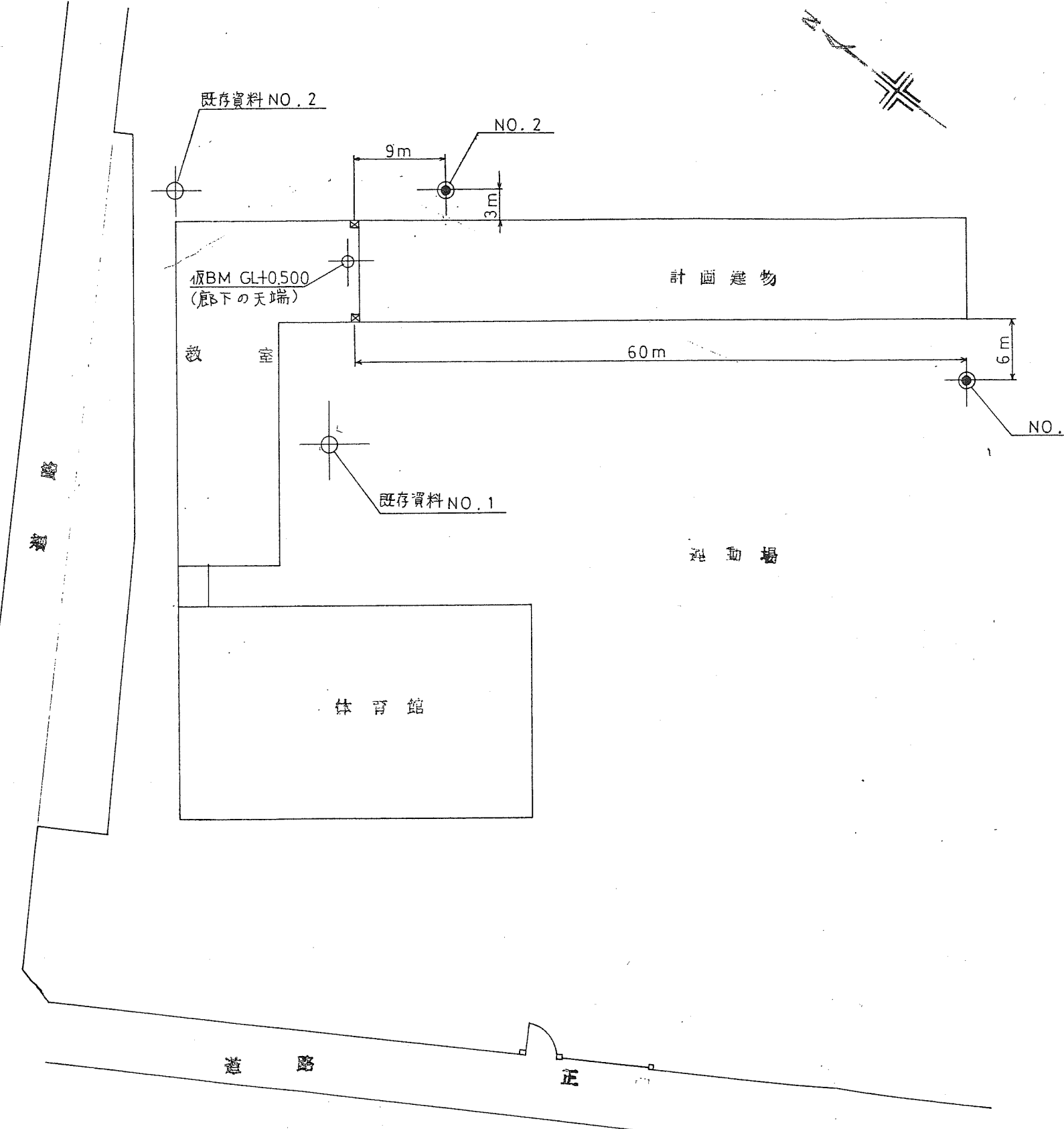
委託内訳書		課長	担当課長	係長	設計者
設計年度	令和4年度				建築  電気  機械 
令和4年6月17日 設計					
委託名称	明石市立鳥羽小学校エレベーター棟設置工事実施設計業務委託				
委託料(総額)				業務価格	
名称	数量	単位	単価	金額	
一般業務直接人件費	19.8	人			
追加業務直接人件費	13.4	人			
(積算業務、各種申請手続業務、 現地詳細調査業務)					
小計					
諸経費	1.0	式			
技術料等経費	1.0	式			
小計					
構造計算適合性判定手数料	1.0	式			
土質調査 (標準貫入試験(25m、1箇所) サンプリング、報告書共)	1.0	式			
アスベスト調査 計3箇所 (外壁・柱・軒裏)	1.0	式			
(1箇所につき定性・定量分析、サンプリング、 報告書、高所作業車共)					
小計					
合計(業務価格)					
消費税相当額	10	%			
総額(委託料)					



凡 例	
建 物	
未とり	未とりこわし建物
危	危険建物
借	借用建物
一	一時一時使用建物
他	当該学校以外の建物
屋外	屋外教育環境整備事業によるもの
未完	未完成建物
建物以外の工作物等	
門	正門・通用門
温	温室
吹	吹抜け渡廊下
飼	飼育小屋
簡	簡易な小規模構造物
障	団障



参考図



附近見取図

工事名	鳥羽小学校地質調査
調査場所	明石市
図名	ボーリング調査位置図
縮尺	1/500
調査年月日	白昭和 年 月 日 ~ 至昭和 年 月 日
調査・試験	大同ボーリング株式会社 大阪府東淀川区西淀川4-3番館ビル TEL(0)11-228-6311/2950

土(地)質柱状図 (No. 1) (鳥羽川) 地盤高 G.L.-0.204 m

工事名 明石市立松が丘南小学校他1校地質調査委託(鳥羽川学校)

調査法 ロータリー式コアボーリング・標準貫入試験

調査場所 明石市鳥羽826

試料採取径 86 mm ~ 66 mm

調査期日 昭和 年 月 日 ~ 月 日

孔内水位 G.L.-7.20 m 観測日時 月 日 時

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土地質名	色調	相対密度	相対稠度	観察	標本番号	試料番号	標準貫入試験										
												深度(m)	N値	10cm毎			0	10	20	30	40	50
1		0.30	0.30		腐土 暗茶				砂礫および泥がらに乏る腐土 中砂、粗砂全体に少量含む 粘性強い	1		0.15~0.45	18	7	5	6						
2		2.40	2.10		砂質粘土 茶褐 硬い					2		0.90~1.20	14	4	5	5						
3									含水少い 部分的に10~15mmの礫を少量含む	3		1.65~1.95	15	5	5	5						
4									少量の粗砂を含む	4		2.40~2.70	14	5	4	5						
5		4.70	2.30		礫混り中砂 褐灰 中位					4		3.15~3.45	14	4	5	5						
6									含水少い 至5mm程度の礫、最大至15mmの礫量15%程度 粘土15~20%全体に含む	5		3.90~4.20	15	5	4	6						
7		6.10	1.40		粘質砂礫 茶褐 中位					5		4.65~4.95	18	5	6	7						
8									含水少い 少量の小礫と粗砂を含む	6		5.40~5.70	18	5	6	8						
9		7.30	1.20		中砂 褐灰 中位					6		6.15~6.45	19	6	6	7						
10									含水多し 至3~5mmの礫多く中に至20mmの礫を含む。礫量15% 石は中粗砂	7		6.90~7.20	20	7	6	7						
11		8.70	1.40		砂礫 茶褐 中位					7		7.65~7.95	18	6	5	7						
12									含水少い 部分的に少量の微細砂を含む	8		8.40~8.70	19	6	6	7						
13		9.60	0.90		粘土 茶褐 非常に硬い					8		9.15~9.45	18	5	6	7						
14									含水少い 全体に微細砂を30%程度含む	9		9.90~10.20	20	6	7	7						
15		10.50	0.90		砂質シルト 暗灰 非常に硬い					9		10.65~10.95	21	6	7	8						
16					腐植物混り粘土 暗茶褐 非常に硬い				含水少い 腐植物を混える 微細砂を少量含む	10		11.40~11.70	23	7	8	8						
17		11.70	1.20							10		12.15~12.45	27	8	9	10						
18									含水少い 微細砂を30%程度含む	11		12.90~13.20	34	10	11	13						
19		13.30	1.60		砂質粘土 暗青灰 非常に硬い					11		13.65~13.95	35	11	12	13						
20									含水少い 部分的に僅かに微細砂を含む 少量の腐植物を混える	12		14.40~14.70	34	10	11	13						
21		16.40	3.10		砂混り粘土 暗灰 固結状					13		15.15~15.45	36	11	12	13						
22									含水少い 微細砂を15~20%含む	14		15.90~16.20	36	11	12	13						
23		17.00	0.60		砂質粘土 暗灰 非常に硬い					14		16.65~16.95	25	7	9	9						
24					腐植物混り砂質粘土 暗茶褐 非常に硬い				含水少い 腐植物を混える 微細砂を全体に20%程度含む	15		17.40~17.70	24	7	8	9						
25		18.20	1.20							15		18.15~18.45	32	9	10	13						
26									含水少い 微細砂を10%程度含むが 部分的に20~30%となる ところがある	16		18.90~19.20	33	8	11	14						
27		20.40	2.20		砂質粘土 暗灰 固結状					17		19.65~19.95	32	9	11	12						
28									含水少い 微細砂を10~15%程度含む 一部を混える	18		20.40~20.70	34	9	12	13						
29		24.50	4.10		砂混り粘土 暗灰 固結状					19		21.15~21.45	34	9	12	13						
30									含水中位 微細砂、細砂を20~30%含む 部分的に40~50%のところあり	20		21.90~22.20	36	10	12	14						
		25.40	0.90		砂質粘土 暗灰 固結状					20		22.65~22.95	35	9	12	14						
												23.40~23.70	34	9	12	13						
												24.15~24.45	36	10	12	14						
												24.90~25.20	31	7	10	12						

土地質柱状図 (No. 2) (鳥羽小) 地盤高  $\pm 0.025M$

工事名 明石市立松が丘南小学校他1校地質調査委託 (鳥羽小学校)

調査法 ロータリー式コアボーリング・標準貫入試験

調査場所 明石市鳥羽826

試料採取径 86 mm ~ 66 mm

調査期日 昭和 年 月 日 ~ 月 日

孔内水位 GL-6.00 m 観測日時 月 日 時

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土地質名	色調	相対密度	観察	標本番号	試料番号	標準貫入試験										
											深度 (m)	N 値	10cm毎			0	10	20	30	40	50
1		1.40	1.40		埋土茶褐			木片、瓦礫など混ざる埋土	1		0.15~0.45	9	4	3	2						
2								含水中位 粘土と5~10%含む 少量の中砂を含む	2		0.90~1.20	4	1	2	1						
3											1.65~1.95	7	2	2	3						
4		4.20	2.80		粘土質 細砂	淡褐灰	ゆるい				2.40~2.70	8	2	3	3						
5								含水中位 粗砂と10~15%程度含む			3.15~3.45	7	2	2	3						
6		5.90	1.70		中砂	淡灰	中位				3.90~4.20	9	2	3	4						
7					礫混り 粗砂	淡褐灰	中位	含水中位 水礫を僅かに含む 部分的に礫が珪石状となして挟みこまれるところあり			4.65~4.95	15	5	4	6						
8								含水中位、全体に少量の粘土を含む。所々に中砂の珪石状はさむ。			6.15~6.45	27	8	10	9						
9		8.80	1.30		細砂	淡褐灰	中位	含水中位、全体に少量の粘土を含む。所々に中砂の珪石状はさむ。褐灰色と茶褐色とが互色を呈す。			6.90~7.20	29	8	10	11						
10		9.50	0.70		砂質粘土	茶褐	硬い	含水中位、微細砂と5~10%程度含む。			7.65~7.95	19	6	7	6						
11							非常に硬い	含水少 部分的に僅かに腐植物と混ざる			8.40~8.70	16	4	6	6						
12								少量の微細砂を含む 粘土生強い。			9.15~9.45	15	4	5	6						
13		13.40	3.90		粘土	暗青灰	固結状	12.60~ 砂分が、多くなる。			9.90~10.20	23	7	8	8						
14		14.10	0.70		粘土質 細砂 腐植物混り	暗青灰	硬	上部粘土多し、 全体に粘土と10~15%程度含む			10.65~10.95	33	9	11	13						
15		14.70	0.60		砂質粘土	暗茶褐	固結状	部分的に腐植物と多く混入 全体に微細砂20%程度含む			11.40~11.70	38	12	13	13						
16		15.80	1.10		砂混り 粘土	暗青灰	固結状	含水少 部分的に微細砂の珪石を レンズ状にはさむ。			12.15~12.45	34	11	11	12						
17		17.40	1.60		砂質粘土	暗青灰	固結状	含水少 微細砂と20~30%程度含む 部分的に砂と30~40%程度 含むところがある			12.90~13.20	34	10	12	12						
18		18.90	1.50		腐植物混り 粘土	暗茶褐	固結状	上部粘土多し、 全体に粘土と10~15%程度含む			13.65~13.95	36	10	12	14						
19		20.20	1.30		砂質粘土	暗灰	固結状	部分的に腐植物と多く混入 全体に微細砂20%程度含む			14.40~14.70	41	12	14	15						
20								含水少 部分的に微細砂の珪石を レンズ状にはさむ。			15.15~15.45	39	12	13	14						
21								含水少 部分的に少量の腐植物と混入 僅かに砂を含む。			15.90~16.20	42	13	14	15						
22								含水少 微細砂と全体に30%程度 含む。僅かに腐植物と混ざる			16.65~16.95	41	13	13	15						
23		23.20	3.00		粘土混り 細砂	暗茶褐	非常に硬	含水中位 厚さ3~5mmの粘土と挟む 粘土と細砂とが互層状を 呈す。			17.40~17.70	39	12	13	14						
24								含水中位 全体に少量の粘土を含む 所々に粘土の珪石を挟む			18.15~18.45	40	13	13	14						
25		25.15	1.95		中砂	淡褐	非常に硬	含水中位 厚さ3~5mmの粘土と挟む 粘土と細砂とが互層状を 呈す。			18.90~19.20	40	12	13	15						
26								含水中位 全体に少量の粘土を含む 所々に粘土の珪石を挟む			19.65~19.95	39	12	13	14						
27											20.40~20.70	39	12	13	14						
28											21.15~21.42	50 27	12	20	13%						
29											21.90~22.17	50 27	13	20	13%						
30											22.65~22.90	50 25	14	19	13%						
											23.40~23.65	50 25	14	20	13%						
											24.15~24.39	50 24	13	21	13%						
											24.90~25.13	50 23	14	22	13%						